

欧州における包装前面（FOP）栄養表示に関する議論の動向について

2021 年 3 月 19 日現在

<目次>

- 1 欧州における政策の動向 P.1
- 2 欧州各国の導入状況 P.2
- 3 Nutri-Score P.4
 - （１）概要
 - （２）欧州での議論
- 4 欧州の企業、団体等の受け止め P.6

1 欧州における政策の動向

- 2006 年、食品の栄養や健康に関する協調表示に関する「欧州議会・理事会規則 (EC)No1924/2006」が成立し、同規則では欧州委員会が 2009 年 1 月までに栄養プロフィール^(※)を導入することとしていた。しかしながら、基準作成の難しさから、今日まで統一的な制度開発の実現に至っていない。

(※) 食品の健康栄養表示に関する EU 規則 (No. 1924/2006) 規則第 4 条で、食品の健康栄養表示は、あらかじめ設定された栄養プロフィール(nutrient profile)に適合するよう条件付けられている。栄養プロフィールとは、「予防と健康促進のために食品中に含まれる栄養成分の量を科学的な根拠に基づいて評価し、その食品の栄養面の品質を分かりやすく表現する手法」のこと。分析された栄養成分を可視化し、食品の栄養組成の特徴を示すものである。

- 2017 年以降、フランス等一部の加盟国では、EU の統一基準を待たずに独自の栄養プロフィール制度 (Nutri-Score 等) を導入。(導入状況の詳細については 3 を参照)
- 2020 年 5 月 20 日、欧州委員会は、欧州グリーン・ディール政策 (2019 年 12 月発表) を食品産業の分野に関してより具体化する形で、「Farm to Fork 戦略」を発表。その中の具体的施策の 1 つとして、2022 年第 4 四半期 (10~12 月) までに域内共通の栄養プロフィールを法制化するとした。
<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/2020/a718804066114a95.html>
- 2020 年 12 月 15-16 日、欧州連合農漁業理事会において、議長国のドイツが EU 共通の包装前面 (FOP : Front of Pack) 栄養表示及び栄養プロフィールの必要性について提案。健康的で持続可能な食生活を促進するための EU 内で調和のとれた FOP 栄養表示制度の重要性には概ね合意したものの、イタリア・ギリシャ・チェコが反対し、コンセンサスは得られなかった。理事会に諮られた原案はドイツ議長国の結論文書の形をとることとなり、今後、欧州委員会は、影響評価を行い、それを参照した後、EU レベルで調和のとれた FOP 栄養表示システムのための立法提案を行う予定である。

<https://agenceurope.eu/en/bulletin/article/12623/6>

2 欧州各国の導入状況

導入している 栄養プロファイル手法	国	導入の経緯	参考 URL
Nutri-Score (詳細は3)	フランス	2017 年 3 月、任意での導入を発表。同年 4 月導入開始。	・ https://www.euro.who.int/en/health-topics/disease-prevention/nutrition/news/news/2017/03/france-becomes-one-of-the-first-countries-in-region-to-recommend-colour-coded-front-of-pack-nutrition-labelling-system ・ https://www.jetro.go.jp/industry/foods/fanews/2017/04/061df8d424b5519e.html
	ドイツ	2020 年 10 月、任意での導入を発表。同年 11 月導入開始。	・ https://www.jetro.go.jp/biznews/2020/10/cceed7800807d56f.html ・ https://www.foodnavigator.com/Article/2019/10/01/Germany-plans-to-introduce-Nutriscore-This-is-a-milestone-in-nutrition-policy#:~:text=FREE%20newsletter%20Subscribe-,Germany%20plans%20to%20introduce%20Nutriscore%3A%20'This%20is,a%20milestone%20in%20nutrition%20policy'&text=After%20a%20long%20C%20often%20toxic,the%20nutritional%20value%20of%20food
	オランダ	2019 年、2021 年中の Nutri-Score の導入を検討している旨発表。	・ https://www.jc-press.com/?p=3984
	スイス	2019 年 9 月導入。	
	ベルギー	2018 年 4 月導入。	
	ルクセンブルク	2020 年導入。	
	スペイン	導入検討中	

Traffic light	英国		
Nutriform battery	イタリア	2020 年 8 月、Nutriform Battery が欧州委員会により承認されたことを発表。同年 10 月、Nutriform Battery の導入開始。	・ https://www.politico.eu/article/italy-collects-allies-in-food-label-fight/ ・ https://www.oliveoiltimes.com/ja/business/europe/italy-formally-adopts-nutriform-labeling-system/86882
	ギリシャ		
	ルーマニア		
Keyhole logo	スウェーデン、デンマーク、リトアニア、アイスランド、ノルウェー、北マケドニア		
Heart living	クロアチア		
Heart symbol	フィンランド		
Little Heart	スロベニア		

(参考) Nutri-Score への反対国

- ・ イタリア、ギリシャ、ルーマニア、チェコ、キプロス、ハンガリー、ラトビアは、Nutri-Score は消費者の選択の手助けをするものではないとして導入に反対。
- ・ イタリアについては、ハム、ソーセージ、パスタ、オリーブオイルなどを多用するイタリア料理の取扱いが、Nutri-Score では不利になることが反対の理由と考えられている。

3 Nutri-Score

(1) 概要

- 2017 年 3 月、フランスが英国の食品基準庁のモデルに基づき新たに開発。
- 加工食品 100g 当りに含む糖分、塩分、食物繊維等の含有量に基づきその食品の栄養スコアを 5 段階（A～E）にランク分けし、ランクとカラーロゴとともに包装の前面に表示する。
- 採用は任意だが、採用を決定した企業は自社製品のすべての商品に掲載することが必要（スコアの良い商品だけに表示することは認められていない。）

(参考資料)

- ・ フランス政府 HP : <https://www.santepubliquefrance.fr/determinants-de-sante/nutrition-et-activite-physique/articles/nutri-score>
- ・ 使用規則 : (英語版 : <https://www.santepubliquefrance.fr/media/files/02-determinants-de-sante/nutrition-et-activite-physique/nutri-score/reglement-usage-en>、フランス語版 : <https://www.santepubliquefrance.fr/media/files/02-determinants-de-sante/nutrition-et-activite-physique/nutri-score/reglement-usage>)
- ・ スコア計算ファイル : (英語版 : <https://www.santepubliquefrance.fr/media/files/02-determinants-de-sante/nutrition-et-activite-physique/nutri-score/tableur-calcul-nutri-score-en>、フランス語版 : <https://www.santepubliquefrance.fr/media/files/02-determinants-de-sante/nutrition-et-activite-physique/nutri-score/tableur-calcul-nutri-score>)

(2) 欧州での議論

- 2021 年 2 月 12 日、これまでに Nutri-Score を導入済み又は今後導入予定の 7 か国（ベルギー、フランス、ドイツ、ルクセンブルグ、オランダ、スペイン、スイス）は、Nutri-Score をより一層使用促進するため、協同の会議体を立ち上げたことを各国の政府 HP で発表。
- 会議体は、運営委員会と科学委員会から成る。運営委員会の第 1 回会合は 1 月 25 日に、科学委員会の第 1 回会合は 2 月 12 日にそれぞれ開催された。

(参考資料)

- ・ 7 か国の共同コミニケ : <https://mpc.gouvernement.lu/dam-assets/le-minist%C3%A8re/consodur/0212-COM-COEN-NS-FR.pdf>
- ・ 7 か国の協力協定 (英語版 : https://solidarites-sante.gouv.fr/IMG/pdf/nutri_score_general_agreement.pdf、フランス語版 :

https://www.santepubliquefrance.fr/presse/2021/7-pays-europeens-se-sont-engages-a-faciliter-le-deploiement-du-nutri-score/documents/accord-general-fr_120221)

- ・ 科学委員会のマンドート：（英語版：https://solidarites-sante.gouv.fr/IMG/pdf/mandate_of_the_scientific_committee.pdf、フランス語版：https://www.santepubliquefrance.fr/presse/2021/7-pays-europeens-se-sont-engages-a-faciliter-le-deploiement-du-nutri-score/documents/mandat_fr_120221)
- ・ 科学委員会メンバーリスト（科学委員会の第一回資料）：<https://www.rijksoverheid.nl/binaries/rijksoverheid/documenten/publicaties/2021/02/12/wetenschappelijk-comite-inzake-nutri-score/Nutri-Score+samenvatting+Wetenschappelijk+comite.pdf>
- ・ 以下、欧州消費者団体のニュースリリースの“more information”中リンクから、各国政府のプレスリリースを確認可能。<https://www.beuc.eu/press-media/news-events/pro-nutri-score-countries-join-forces-step-label-roll-out>

4 欧州の企業、団体等の受け止め

- 欧州消費者機構（BUCO）は 2019 年 5 月、Nutri-Score による栄養情報の表示を求める請願活動を開始。<https://www.jetro.go.jp/biznews/2019/05/97a0f7a3e5d607f2.html>、<https://www.beuc.eu/publications/consumer-groups-launch-petition-eu-wide-simplified-nutrition-label/html>
- 食品製造事業者ではネスレ、ダノン等、小売事業者ではドイツ大手スーパーマーケット「レーヴェ」等が Nutri-Score 制度を採用済み。
- ドイツ消費者団体「フードウォッチ」は Nutri-Score の導入を歓迎するとともに欧州規模での義務的な栄養表示制度が必要だと訴え。<https://www.politico.eu/article/italy-collects-allies-in-food-label-fight/>
- ドイツ有機食品業界団体「自然食品・自然産品全国連盟」は栄養表示制度の必要性に賛同しつつも、Nutri-Score は改定が必要だと主張。<https://nbn.de/pressemeldungen/09102020-nutri-score-bio-branche-fordert-nachbesserung>

以上